



平成 17年 8月 1日

平成 18年 3月期 第 1四半期財務・業績の概況(連結)

東洋紡績株式会社

(上場取引所 東証、大証 各第1部)

コード番号 3101

(本社所在都道府県 大阪府)

(URL <http://www.toyobo.co.jp>)

代表者 代表取締役社長 坂元 龍三

問合せ先責任者 財務経理部長 高橋 寛 TEL (06) 6348-3091

米国会計基準採用の有無 無

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等は、簡便的に課税所得金額を算定し、法定実効税率を使用して計上しています。
- (2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
一部の有形固定資産(機械及び装置)の減価償却の方法を、定額法から定率法へ変更しました。
- (3) 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結子会社数 65社 持分法適用非連結子会社数 1社 持分法適用関連会社数 15社
連結範囲及び持分法の適用の異動状況
連結 (新規) 1社 (除外) 4社 持分法(新規) 1社 (除外) 1社

2. 平成 18年 3月期 第 1四半期財務・業績の概況 (平成 17年 4月 1日～平成 17年 6月 30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

金額表示は百万円未満四捨五入による。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年 3月期 第1四半期	94,231	(1.2)	6,801	(1.8)	6,426	(22.8)
平成17年 3月期 第1四半期	93,085	(5.6)	6,679	(28.6)	5,231	(30.4)
(参考) 平成17年 3月期	393,686		28,782		21,589	

	四半期(当期)純利益		1株当たり四半期 (当期)純利益
	百万円	%	円 銭
平成18年 3月期 第1四半期	2,990	(19.3)	4 30
平成17年 3月期 第1四半期	2,507	(—)	3 60
(参考) 平成17年 3月期	12,207		17 58

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、IT関連分野における調整の動きを伴いつつも、基調としては緩やかに回復を続けました。このような環境のもと、当社グループの連結経営成績は、上記のとおり、売上高が94,231百万円となり、利益面でも営業利益、経常利益がそれぞれ6,801百万円及び6,426百万円となるなど、概ね当初の計画どおりに推移し、前年同四半期比増収増益となりました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりです。

繊維事業は、汎用衣料用途の売上を減少(前年同四半期比、以下同様)させる一方、スポーツ用途などの機能テキスタイルは売上を伸ばすことができました。また、大幅な増収となったエアバッグ用基布やタイヤコードなど、産業資材分野も順調に推移し、全体としてはやや増収となりました。

化成品事業は、フィルム、樹脂等は堅調に推移しましたが、電子材料が大幅な減収となり、セグメント全体としては減収となりました。フィルム部門では、包装用フィルムの販売が振るいませんでしたが、工業用フィルムは、液晶、光学用分野を中心に引き続き販売が好調に推移し、全体としては増収とすることができました。高機能性樹脂“バイロン”は、情報記録用途や工業用接着用途等が好調に推移しました。成型用樹脂は、自動車分野が引き続き順調に推移しており、海外での需要も堅調であることから売上は拡大しました。フィルター分野では、半導体や液晶プラント向けの溶剤回収装置の受注が好調で、売上を伸ばすことができました。一方、電子材料は、デジタル家電製品向けFPCの引き合いが減少したことから、大幅な減少となりました。

バイオ・メディカル・機能材事業は、総じて好調に推移しました。バイオ・メディカル分野では、診断システム事業が好調なバイオ関係が順調に売上を伸ばし、人工腎臓用中空糸膜は、海外向けを中心に引き続き好調に推移しました。一方、前年に国内大型案件への納入があった海水淡水化用逆浸透膜は減収となりました。機能材分野では、超高強力ポリエチレン繊維“ダイニーマ”は、大型船舶用ロープ、釣糸等が好調で、増収となりました。不織布は、土木、建築、自動車、各種資材向け売上が堅調に推移しました。

エンジニアリング、不動産、情報処理サービス、物流サービス等、その他事業も、それぞれ概ね計画どおりに推移しました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年3月期 第1四半期	518,656	107,988	20.8	155 32
平成17年3月期 第1四半期	506,518	103,316	20.4	148 30
(参考) 平成17年3月期	511,813	107,518	21.0	154 64

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における総資産は、6,843百万円増加(前連結会計年度末比、以下同様)し、518,656百万円となりました。これは主として、棚卸資産の増加 6,668百万円によるものです。

負債は、6,456百万円増加し、394,463百万円となりました。これは主として、有利子負債の増加 10,251百万円によるものです。

株主資本は、470百万円増加し、107,988百万円となりました。主な増加は、当四半期純利益 2,990百万円、その他有価証券評価差額金 611百万円であり、主な減少は配当金 3,492百万円であります。この結果、株主資本比率は 20.8%となりました。

[参考] 平成18年3月期の連結業績予想 (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	200,000	12,000	4,500
通期	410,000	24,000	12,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 17円98銭

当第1四半期の業績は計画どおり推移しており、平成17年5月10日に公表した業績予想に変更はありません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後種々の要因によって予想数値と異なる場合があります。

連 結 (要 約) 貸 借 対 照 表

(単位:百万円)

期 別 科目	平成17年3月期 期 末 (平成17年3月31日現在)	平成18年3月期 第1四半期末 (平成17年6月30日現在)	増 減	平成17年3月期 第1四半期末 (平成16年6月30日現在)
	金 額	金 額	金 額	金 額
(資 産 の 部)				
I 流 動 資 産				
現金及び預金	11,889	11,196	△ 694	16,926
受取手形及び売掛金	94,669	91,834	△ 2,835	89,258
棚卸資産	85,500	92,168	6,668	78,762
その他の流動資産	11,911	13,528	1,617	14,551
流動資産合計	203,969	208,726	4,757	199,497
II 固 定 資 産				
有形固定資産	229,197	229,775	578	221,212
無形固定資産	3,362	3,285	△ 78	3,191
投資その他の資産	75,285	76,870	1,586	82,617
固定資産合計	307,844	309,930	2,086	307,021
資産合計	511,813	518,656	6,843	506,518
(負 債 の 部)				
I 流 動 負 債				
支払手形及び買掛金	60,063	56,518	△ 3,545	54,679
短期有利子負債	131,091	150,547	19,456	150,604
その他の流動負債	36,319	36,896	577	31,126
流動負債合計	227,473	243,961	16,489	236,409
II 固 定 負 債				
長期有利子負債	89,890	80,685	△ 9,205	98,073
退職給付引当金	25,820	25,452	△ 368	23,437
その他の固定負債	44,825	44,365	△ 459	41,420
固定負債合計	160,534	150,501	△ 10,033	162,930
負債合計	388,007	394,463	6,456	399,339
(少 数 株 主 持 分)				
少数株主持分	16,288	16,205	△ 83	3,863
(資 本 の 部)				
I 資 本 金	43,341	43,341	—	43,341
II 資 本 剰 余 金	15,884	15,903	19	15,882
III 利 益 剰 余 金	9,413	8,886	△ 527	595
IV 土 地 再 評 価 差 額 金	39,897	39,897	—	39,652
V 再 評 価 準 備 金	6,329	6,328	△ 1	6,332
VI 其 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	8,109	8,719	611	13,233
VII 為 替 換 算 調 整 勘 定	△ 14,795	△ 14,422	373	△ 15,310
VIII 自 己 株 式	△ 660	△ 664	△ 4	△ 409
資本合計	107,518	107,988	470	103,316
負債、少数株主持分及び資本合計	511,813	518,656	6,843	506,518

連 結 (要 約) 損 益 計 算 書

(単位:百万円)

期 別 科 目	平成17年3月期 第1四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年6月30日〕	平成18年3月期 第1四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年6月30日〕	増 減		(参考) 平成17年3月期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
I 売 上 高	93,085	94,231	1,146	1.2	393,686
II 売 上 原 価	72,011	72,382	371	0.5	305,494
売 上 総 利 益	21,074	21,849	775	3.7	88,192
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	14,395	15,048	653	4.5	59,410
営 業 利 益	6,679	6,801	122	1.8	28,782
IV 営 業 外 収 益					
受 取 利 息 及 び 配 当 金	538	715	177	33.0	1,866
そ の 他 の 営 業 外 収 益	728	1,384	656	90.0	4,685
営 業 外 収 益 合 計	1,266	2,099	833	65.8	6,551
V 営 業 外 費 用					
支 払 利 息	899	849	△ 50	△5.6	3,309
そ の 他 の 営 業 外 費 用	1,815	1,626	△ 189	△10.4	10,435
営 業 外 費 用 合 計	2,713	2,475	△ 239	△8.8	13,744
経 常 利 益	5,231	6,426	1,194	22.8	21,589
VI 特 別 利 益	180	—	△ 180	△100.0	8,627
VII 特 別 損 失	900	762	△ 138	△15.4	8,625
税金等調整前四半期(当期)純利益	4,511	5,664	1,153	25.6	21,592
法 人 税 等	1,924	2,552	628	32.6	9,058
少 数 株 主 利 益	81	122	41	51.2	327
四半期(当期)純利益	2,507	2,990	484	19.3	12,207

事業の種類別セグメント情報

平成17年3月期第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(単位:百万円)

	織 事	維 業	化 成 品 事 業	バ イ オ ・ メ デ ィ カ ル ・ 機 能 材 事 業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	38,787		34,436	11,670	8,192	93,085	—	93,085
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	71		63	—	1,697	1,831	(1,831)	—
計	38,858		34,499	11,670	9,889	94,916	(1,831)	93,085
営業費用	37,764		30,014	9,981	9,828	87,586	(1,181)	86,406
営業利益	1,094		4,486	1,689	60	7,329	(650)	6,679

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、684百万円である。

平成18年3月期第1四半期(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(単位:百万円)

	織 事	維 業	化 成 品 事 業	バ イ オ ・ メ デ ィ カ ル ・ 機 能 材 事 業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	41,130		33,207	11,513	8,381	94,231	—	94,231
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	115		42	—	1,303	1,461	(1,461)	—
計	41,246		33,249	11,513	9,684	95,692	(1,461)	94,231
営業費用	40,267		28,757	9,842	9,359	88,225	(795)	87,430
営業利益	979		4,492	1,671	324	7,467	(666)	6,801

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、675百万円である。

【参考】

平成17年3月期[通期](平成16年4月1日～平成17年3月31日)

(単位:百万円)

	織 事	維 業	化 成 品 事 業	バ イ オ ・ メ デ ィ カ ル ・ 機 能 材 事 業	そ の 他 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
I. 売上高及び営業損益								
(1) 外部顧客に対する売上高	168,098		138,981	48,584	38,023	393,686	—	393,686
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	446		281	12	10,255	10,994	(10,994)	—
計	168,544		139,262	48,596	48,278	404,680	(10,994)	393,686
営業費用	163,739		122,007	41,314	45,885	372,944	(8,041)	364,904
営業利益	4,805		17,255	7,282	2,393	31,735	(2,953)	28,782

消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、2,800百万円である。

(参考) 各事業に属する主要な製品は次のとおりである。

- 繊維事業 … 天然繊維、合成繊維、繊維二次製品
- 化成産品事業 … フィルム、合成樹脂、活性炭素繊維、化学製品、ゴム製品等
- バイオ・メディカル・機能材事業 … バイオ試薬等の生化学品、医薬品、医用機材、機能材等
- その他事業 … 建物・機械等の設計・施工、不動産、情報処理サービス、物流サービス等